

県内景況情報

5月期

● 製造業

〈食料品〉

〔漬物製造業〕

天候異変より漬物用の原料野菜（高菜）が、近年になく不作だったので商品の一部品切れが予想される。

〔乳製品製造業〕

酪農家の減少による原料乳不足が喫緊の課題である。また、今回の熊本地震が与える消費動向等も懸念される。

〔パン製造業〕

ほぼ横ばいから下方へ。材料費の上昇が止まったので、何とか収益を確保していく状況。

〈木材・木製品〉

〔木材製造業〕

受注状況に特段の変化なし。

〔木材製造業〕

本震災の影響で、熊本で出来なくなった仕事の発注が来ているが、短期的なものと思われる。

〈鉄鋼・金属〉

〔鋳物・鋳鉄業〕

前年同月比で、生産量が若干の減少だが、2～3カ月後の受注予測が立たない。鋳物の原材料である鉄スクラップの価格上昇が止まらない。

〈一般機械〉

〔一般機械器具製造業〕

電気使用量同年同月比102.3%（前々年同月比105.3%）。

〔一般機械器具製造業〕

業界の中で停滞ムードが出てきており、設備投資の見直しなどで動きが大変鈍くなってきている。

〈電機機器〉

〔電気機械器具製造業〕

- ・5月度売上高は、先月より減少（前年同月比では不変）。実質稼働日数の減少（大型連休）による売上減。
- ・産業用ロボット関連は、計画通りに推移している。来月度以降のさらなる増産を期待している。

● 非製造業

〈卸売業〉

〔紙製品卸売業〕

国内製紙メーカー前月と変わらず古紙在庫がタイトな状況。輸出状況は為替の変動に左右される傾向にある。

〈小売業〉

〔生花小売業〕

熊本の震災は、花の生産者にも大きな被害をもたらした。同じく熊本市内の生花店も1週間から2週間も営業出来ない店が多く、思っていた以上の影響をもたらしている。商売全体が停滞し、元気がないのが現状である。

〈サービス業〉

〔倉庫業〕

一般に売上は増加しているが、人件費のコストアップで収益的には横ばい。

〔警備業〕

人手不足でイベント警備の人員確保に苦慮している。

〔旅館・ホテル業〕

熊本地震の影響で営業力低下。

〈建設業〉

〔建築工事業〕

今年度は、仕事の受注（発注）は前年より多いように感じられる。各下請け協力業者の不足で職人の確保が困難な状況である。

〔建築工事業〕

専門工事業者は熊本での復興工事の受注が増加している。一式業者は外壁・屋根等外部工事の下請けが不足しているなど影響が出始めた。

〈運送業〉

〔一般貨物自動車運送業〕

5月も各組合員平均で売上・収益共に前年比増加となり前月に引き続き原油価格が前年同月に比べ下がったことにより、燃料コストが下がり収益は前年比好転した。

福岡県の業種別D・I値の変化

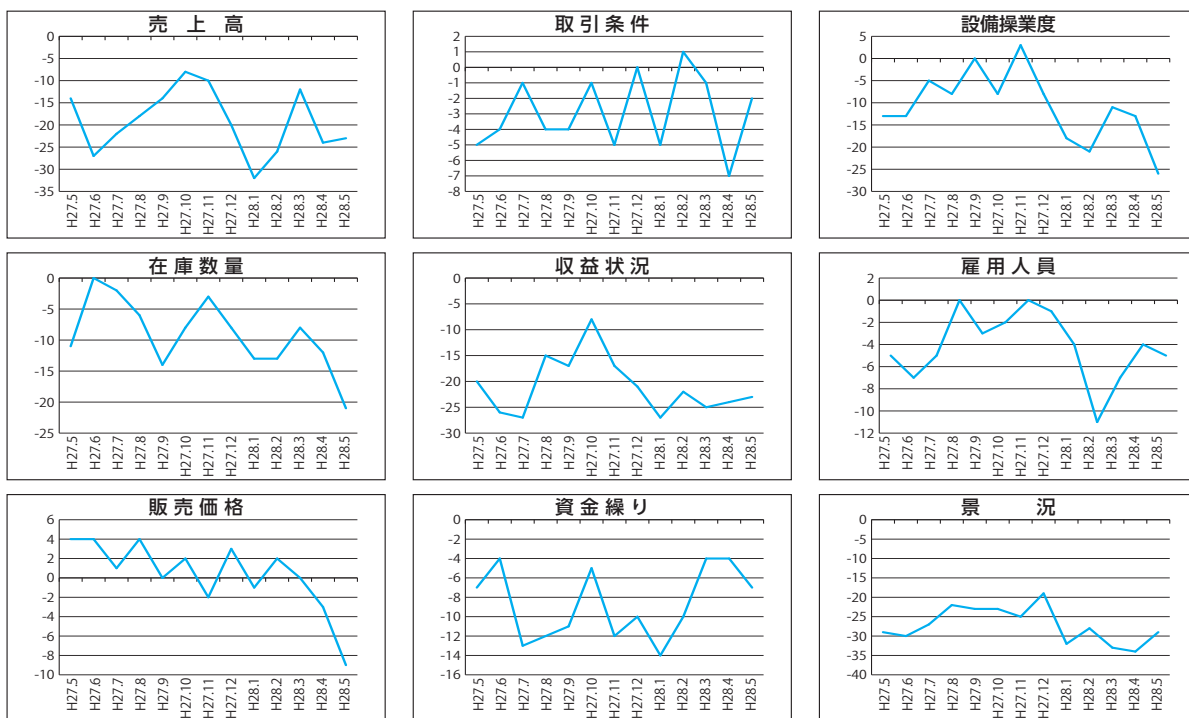
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	→	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	→	→	→	↓	↓	↓	→	↓
	木材・木製品	↓	↓	→	→	↓	↓	↓	→	↓
	印刷	→	↓	→	↗	→	↗	↓	→	↓
	窯業・土石製品	↓	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	↓	→	↓	↓	↓	→	↓	→	↓
非製造業	卸売業	↓	↓	→	→	↓	→	—	→	→
	小売業	↓	→	→	→	→	→	—	→	→
	商店街	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	→	—	→	→	→	→	—	→	↓
D・I		-23	-21	-9	-2	-23	-7	-26	-5	-29

↑ 増加・上昇・好転
 → 不変
 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、9項目中5項目が下降した。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>